



シオノギファーマによるファーマラの吸収合併について

シオノギファーマ株式会社（本社：大阪府摂津市、代表取締役社長：加藤 晃、以下「シオノギファーマ」）は、シオノギファーマおよび6社*によって設立された合併会社である Pharmira 株式会社（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役社長：西脇 正憲、以下「ファーマラ」）について、吸収合併することを決定しましたのでお知らせいたします。

*千代田化工建設株式会社、大成建設株式会社、藤本化学製品株式会社、株式会社竹中工務店、横河電機株式会社、長瀬産業株式会社

1. 吸収合併の目的

シオノギファーマは、「技術開発型ものづくり企業（CDMO*）」として新たな製造法・製品をグローバルに提供することを目指し、生産受託サービス事業ならびに医薬品の製造販売事業を展開しています。ファーマラは医薬品原薬・中間体の製造技術の変革を目指して、専門技術・機能を有する企業が集結し、革新的な新技術として連続生産技術を導入することにより、医薬品開発段階における製法開発期間の短縮、商用生産における省人化、省スペース化による効率化、高品質な医薬品の高度な品質保証体制の確立を目的に設立され、2022年4月より事業を開始しました。

この度、事業開始時に想定していた環境が変化したことに対応するため、2024年4月1日（予定）でシオノギファーマを存続会社、ファーマラを消滅会社とする吸収合併を実施いたします。

なお、引き続き各種パートナー企業と連携を強め、積極的に技術開発・新規技術導入を行いながら、グローバルで注目の高まっている連続生産の技術開発スピードをさらに加速させることで、医薬品原薬製造の変革を目指します。

*CDMO：Contract Development Manufacturing Organization

2. 合併の当事会社の概要（2024年1月31日現在）

	存続会社	消滅会社
商号	シオノギファーマ株式会社	Pharmira 株式会社
事業内容	医療用医薬品、治験薬、動物用医薬品等の製造、販売、分析・試験、医薬品エンジニアリング	医療用医薬品原薬・中間体、治験原薬等の開発製造受託（CDMO）

設立年月日	2018年10月1日	2021年11月25日
所在地	大阪府摂津市三島二丁目5番1号	兵庫県尼崎市杭瀬寺島2丁目1番3号
代表者	代表取締役社長 加藤 晃	代表取締役社長 西脇 正憲
資本金	9,000万円	8,500万円
株主構成	塩野義製薬：100.0%	シオノギファーマ：50.1% 千代田化工建設：17.0% 大成建設：15.9% 藤本化学製品：10.0% 竹中工務店：5.3% 横河電機：1.1% 長瀬産業：0.7%

3. 今後の見通し

本合併は、シオノギファーマの合併会社の吸収合併であるため、シオノギファーマの完全親会社である塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功）の連結業績及びシオノギファーマの業績に与える影響は軽微です。

以 上

[お問合せ先]

シオノギファーマ株式会社

総合問い合わせ：https://cdmo.shionogi-ph.co.jp/inquiry/inquiry_2.html